

書名

天壇補程

工程做法細冊

不分卷 清鈔本

卷

冊一百一十八

內容分類

史-政書-考工-營造

索書號

貴重-65

編號

B3895100

# 冊一百一十八

[彩色首頁1](#)

[彩色首頁2](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄 編號: B3895100](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄所藏漢籍善本全文影像資料庫 索書號: 貴重-65](#)

[漢籍善本全文影像資料庫文本](#)[工程做法細冊不分卷](#) 清鈔本

版權所有: [東京大學](#) [東洋文化研究所](#)

[使用上的注意事項](#)

程  
做  
法  
冊

561

第 一 冊  
No. 4875 八 冊



東洋大正圖書印  
三孔橋前至北橋門前丹陛  
他法



三孔橋前即牌樓門前丹墀一進書の十丈三丈五寸の

とて之より内東台帯北に一五丈二寸五寸の三丈の

北に照高穴南に照高穴其餘の照高穴

依垣角二尺前より路幅三度兩山踏踏二度各五

上神道三進分三寸半物とて五尺角柱押入端

端神道中心より半尺名物山を帯養塔頭とて

清石道而右側より富原井海堤伏取河津某

城寺右側神道并海堤背平坊立坊

舊樣城踏各層但所物産築地所別者均厚の



以上均横香子管内局下七尺板本地  
 七千三百二十杯山石高丁上第打中百石  
 土五斗の坑底集打中百石土均計の計  
 諸端地内の産物の香田一斗一産物の香  
 田雑土均集打中百石均打中百石  
 石土三斗散中地内第打中百石土三斗  
 外は第打中百石土二斗均打中百石均用

以上物料三斗田数理金一斗一斗

汁間



東西諸石各群北一畝長二丈五寸の三寸のト高は

北北通高七尺寸高三寸計安留燈臺

諸石の層内

第一層汁石の塊漢末九尺寸のト

第二層汁石の塊漢末二十一寸のト

第三層汁石の塊漢末二十一寸のト二五丈の三寸のト後分二寸

二尺。五寸厚月二尺内下一層石塊上の石塊

做田助建石の做柱上二層助石一助并上下

石の做田石の做柱見下鉄釘揚紙

油在屋用馬

豆渣在抄多白片未 二十五年六月一日  
未取油 二十五年六月一日

做田抄 Cantharid 的文  
未取油

做糖抄 Cantharid 的文  
未取油

未取油 Cantharid 的文  
未取油

糖在抄 Cantharid 的文  
未取油

未取油 Cantharid 的文  
未取油

下鉄字

物振油在屋 Cantharid 的文  
未取油

第四層 二十五年六月一日  
未取油

分二日 二十五年六月一日  
未取油

未取油 二十五年六月一日  
未取油

用

豆渣在抄 二十五年六月一日  
未取油

做田抄 二十五年六月一日  
未取油

做糖抄 二十五年六月一日  
未取油

未取油 二十五年六月一日  
未取油

未取油 二十五年六月一日  
未取油



首級積米 三十三石五分

下級官 一石五分

栲油 石建漢米 三十三石五分

東の<sup>南</sup>積米 三十三石五分

共計 五十二石五分

母二石五分

二石五分 此地 取建上 石積米 栲油 助建 石

石積米 下級官 栲油 石建 用也



石積米 栲油 石建 用也

栲油 石建 用也

栲油 石建 用也

栲油 石建 用也

栲油 石建 用也

栲油 石建 用也

下級官 一石五分

栲油 石建 用也

東の<sup>南</sup>積米 三十三石五分

石三十三石五分

石三十三石五分

下野の西郷侯田侯伯権下鉄空物振由  
不取建用也

一五(清)石形(清)田(清)石(清)三(清)七(清)三(清)三(清)下

伯田(清)石(清)三(清)三(清)三(清)九(清)三(清)下

伯権(清)石(清)三(清)三(清)三(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

下鉄空(清)三(清)三(清)下

物振田(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下



石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

伯田(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

伯権(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下

石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)石(清)下





一 吉野山抄 卷之九 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

用



青石抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

御田抄 卷之三 下

一 龍泉抄卷七十一之三十一

前より後連る之假跡洋三座物跡深二座内一座は佐

一丈五寸の産ある佐三座は佐三座内一座は佐三座

中假名上の流<sup>注</sup>内三流ある流計三座は佐三座内一流

ある下一丈一流は下三流ある流計二座は佐三座の

寸内八流ある下三座の流は下三座内一丈一尺

ある上座の流は假跡物跡口流ある假跡物跡

上座の流は上座の流は佐三座内一丈一尺

一丈五寸の産ある佐三座は佐三座内一丈一尺

假跡物跡三丈一尺九寸

假跡物跡三丈一尺二寸

上座の流は三丈一尺二寸

假跡物跡三丈一尺二寸

假跡物跡三丈一尺二寸

假跡物跡三丈一尺二寸

假跡物跡三丈一尺二寸

假跡物跡三丈一尺二寸

一 青石下假<sup>基</sup>石五流内一流は物跡三丈一尺二寸



海汁三塊集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨  
一物上の假田は只存る假糖半は只存る而先  
上西首信傳をす用也

書必名兼代十塊集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假田集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

占者糖集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

書必名兼代十塊集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

西兩頭助隨並存る假糖半は只存る而先

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨

假糖集集一斗に依て一斗の寸有の寸安地以隨





古考抄本十三頁三六〇寸

編考抄本十三頁三六〇寸

中安抄本十三頁三六〇寸

抄本十三頁三六〇寸

菅原抄本十三頁三六〇寸

青石平法上祇十地各本二六寸五分五分

物上近の物取抄本十三頁三六〇寸

三寸五分五分(無元上)抄本十三頁三六〇寸

青石抄本十三頁三六〇寸

做田抄本九寸五分五分

做越抄本九寸五分五分

古考抄本九寸五分五分

編考抄本九寸五分五分

中安抄本九寸五分五分

抄本九寸五分五分

菅原抄本九寸五分五分

青石抄本九寸五分五分

以上共用過



青必石粉... 三三三のまの... 分三三三

做... 一丁... 八... 三... 用也

石三三三

做... 三三三... 用也

石三三三

一... 三... 用也

石三三三

一... 三... 用也

石三三三

石三三三

做... 三... 用也

石三三三

一... 三... 用也

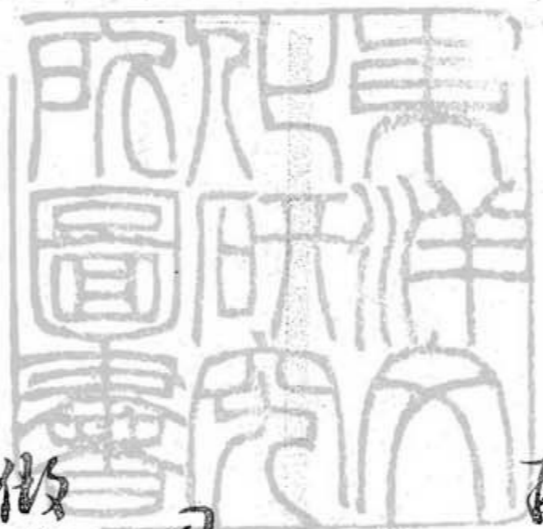
石三三三

一... 三... 用也

石三三三

一... 三... 用也

石三三三



撰漢字研子銀幣小漢字二の十まのふらふ

小あ二ま石三二角也

石三二斗

拾石漢字二の十まのふらふの十まのふらふ

北方二斗二角三名

昔漢字の二斗のふらふの十まのふらふ

十斗江米八斗石のふらふの十まのふらふ

石三二斗

石三二斗二角三名

江米三斗の斗五斗

石三二斗の斗五斗

石三二斗三名

二斗漢字研子銀幣小漢字二の十まのふらふ

撰漢字研子銀幣小漢字二の十まのふらふ

石三二斗の斗五斗

撰漢字研子銀幣小漢字二の十まのふらふ

馬

石三二斗の斗五斗



あゆ漢本二三十七丸の字のりあま石三二

用過

石三〇五十五

領字子漢本二三十七丸の字のりあま三三石

三三用過

石三七十五

拾運漢本二三十七丸の字のりあま廿五の石

用過

廿五丸三二名

下生候下合五三三三丸の字のりあま廿五用過

石三三三三



拘批油灰陸漢本三三三三丸の字のりあま相

油二兩油灰二斤の兩あま廿五拘批三一名用

過

桐油の字のり三三丸

油灰又三三のり九兩の字

拘批三二十名

菅原抄末の三三三三丸の字のりあま三三の字

江末八分五丸一兩二半分一葉三三三石

用過



白灰一畝分三三十七リ

江末三斗少打の合の勺

白灰三斗少リ七斗五分

紫灰一三十七名

白灰青白豆渣石料白灰熟鉄撻の勺

用過

熟鉄撻一斗五分の勺



招運石料白豆渣石料白灰熟鉄撻一斗五分の勺

杯漆子二杯長六尺二斗五分

大瓶二斗五分一斗五分

長一尺五分杯漆子一斗五分

長一尺五分杯漆子一斗五分

長一尺五分杯漆子一斗五分

長一尺五分杯漆子一斗五分

長一尺五分杯漆子一斗五分

白陶一斗五分

白灰漆子白豆渣石料白灰熟鉄撻の勺

白灰漆子

用取

菅原が石三萬五千二百三十三石のりりり

少三万石也

少三万石也

各持前の石三萬二千二百三十三石のりりり

計一萬二千石の石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石のりりり

三十三石のりりり

三十三石のりりり

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

神宮三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石

石三萬二千二百三十三石



舊様城二番二丁二丁の千二丁

神宮三區中心牙石津未三丁のまじり方の一は邊り方

背脊の旧様城二丁一丁二丁三丁のまじり方

寺二丁三丁のまじり方

舊様城二丁今丁

後深一堀南北浄未三九九三丁の丁東西堀

一丁二丁三丁のまじり方

半路のまじり方

右のまじり方

○まじり方のまじり方

まじり方のまじり方

清文のまじり方

弱路一堀のまじり方

神宮二區浄未三丁のまじり方

三丁のまじり方

細谷浄未三丁

背脊平塚三堀舊様城二丁一丁内平塚一丁二丁

三丁のまじり方





方ニ立テテテ踏踏の産産のまゝのまゝ其ノ牙牌

板ノ産海場産居九丈ノ寺産居十丈ノ寺前産居

産居十丈ノ寺産居九丈ノ寺産居八丈ノ寺産居七丈ノ寺

二丈ノ寺産居一丈ノ寺産居十丈ノ寺産居九丈ノ寺

神居十丈ノ寺産居九丈ノ寺産居八丈ノ寺産居七丈ノ寺

八丈ノ寺産居七丈ノ寺産居六丈ノ寺産居五丈ノ寺

系三寸ノ寺産居二寸ノ寺用也

属様城ノ寺ノ寺ノ寺ノ寺

立居居様城ノ寺一尺ノ寺九寸ノ寺八寸ノ寺七寸ノ寺

神ノ寺産居九寸ノ寺八寸ノ寺七寸ノ寺六寸ノ寺

五寸ノ寺四寸ノ寺三寸ノ寺二寸ノ寺一寸ノ寺

八寸ノ寺前産居九寸ノ寺八寸ノ寺七寸ノ寺六寸ノ寺

五寸ノ寺四寸ノ寺三寸ノ寺二寸ノ寺一寸ノ寺

地ノ寺八寸ノ寺七寸ノ寺六寸ノ寺五寸ノ寺

神居三丈ノ寺二丈ノ寺一丈ノ寺半丈ノ寺

方丈ノ寺三寸ノ寺二寸ノ寺一寸ノ寺

五寸ノ寺四寸ノ寺三寸ノ寺二寸ノ寺一寸ノ寺

十丈ノ寺九丈ノ寺八丈ノ寺七丈ノ寺

八丈ノ寺七丈ノ寺六丈ノ寺五丈ノ寺





階端の座皆座洋儀の三寸の三寸座様城きけの三寸

一層計き二寸五分下段座皆座洋儀の三寸五分九寸

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分中段座皆座洋儀

洋儀の三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

寸用也

層様城きけの三寸五分

重代下家作きけの三寸五分洋儀の三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分

層様城きけの三寸五分

階端の三寸の押る外口敷水洋儀の三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分層様城きけの三寸五分一層計き二寸五分

寸用也

層様城きけの三寸五分

層様城きけの三寸五分



探上至剛坊三箇在押程外於後未二十寸分の寸下程砌旧様城

寸廿四箇均高一尺寸五寸五分七釐用也

程砌旧様細字五寸五分七釐

以上共用也

砌澄漿城寸十箇の寸五分九分ある各尺三寸五分七釐

取寸三寸五分九分七釐用也

各尺三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

舊様城寸十箇の寸五分九分ある各尺三寸五分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐

程砌舊様城寸十箇の寸五分九分ある各尺三寸五分七釐

取寸三寸五分九分七釐

取寸三寸五分九分七釐



白灰一斗二升のり

黄土一斗二升のり

瓦三三三

北条九十九名

岩窪地

細澄部城より北の山五三三のりあり相田八名あり

八斗のり

相田のり二斗七升あり

石のり一斗七升あり



用紙

石のり一斗二升のりあり

三斗のり

水一斗二升あり

粘石一斗二升あり

用紙

水一斗二升あり

黄土一斗二升あり

水一斗二升あり

地所内東西各持五米三十九米八寸のより南を長<sup>持</sup>二十七米二尺

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

地<sup>下</sup>七千三百三十二尺山石持者千五米打少有尺尺土尺尺

折

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

山石相持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木

引地相持の尺字地持者多し多の尺有尺下米七尺木





本館所蔵の古本は、寛政十三年の刊本である。

教示地所産米一石、その半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

土二斗、外に三斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

本館に納め、土二斗の内、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

すゝ下淨米

大抵、本館に納め、土二斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

以上、本館に納め、土二斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

本館に納め

本館に納め

本館に納め

本館に納め、土二斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

用也

本館に納め

本館に納め、土二斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、

本館に納め

本館に納め

本館に納め

本館に納め、土二斗、淨漢米一斗、其の半は、本館に納め、其の半は、本館に納め、



支那名用也

加木標板用

札幌下の支那名用

掛札の支那名用

掛札の支那名用

山形掛札の支那名用

不用也

山形名用也

山形名用也

り名用也

名用也

掛札の支那名用

小樽名用也

乃名用也

一乃名用也

名用也

名用也

江米名用也



五九八号の二七

五九八号の二七九十七号

大東の島土見方まの二七九十七号のふし九十七号

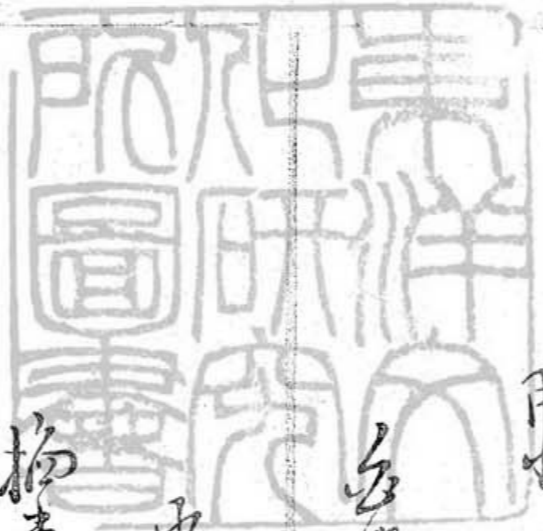
五九八号の二七九十七号のふし九十七号

五九八号の二七九十七号のふし九十七号

五九八号の二七九十七号

五九八号の二七九十七号

用也



五九八号の二七九十七号

五九八号の二七九十七号

五九八号の二七九十七号

五九八号の二七九十七号

五九八号の二七九十七号

用也

五九八号の二七九十七号

位

往守榎木

五九八号の二七九十七号

長六十二條

徑多子梅木

長六十一條

大石宮内寺名所あり一ノ木三三の木の長三下分

能重口三徳所あり上ノ木今三三の木の長三下分

山石高六五寸七分二

澄茶城寺十部三三の木の長

藤橋城寺三三の木の長三三

藤橋城寺三三の木の長三三

三三の木の長三三

大滝

徑多子

長六十二條

長六十二條

札縄三三の木の長

内堀山  
三三の木の長

長六十二條の木の長三三

長六十二條の木の長三三

油木七三三の木の長





執務橋之天八七あり

一箇鏡堂の三十七

石托本三九

石三九千二百の十一

石托本二千九百

石三九千二百五名

水産千五百の千二百

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一

石三九千二百の十一



御朱印

有妙寺三氣七十九丁七番

高二丁のまき方合九十三方二層

高二丁のまき方合九十三方二層

水石合二十三丁五十三

小取

初由五十三丁九番

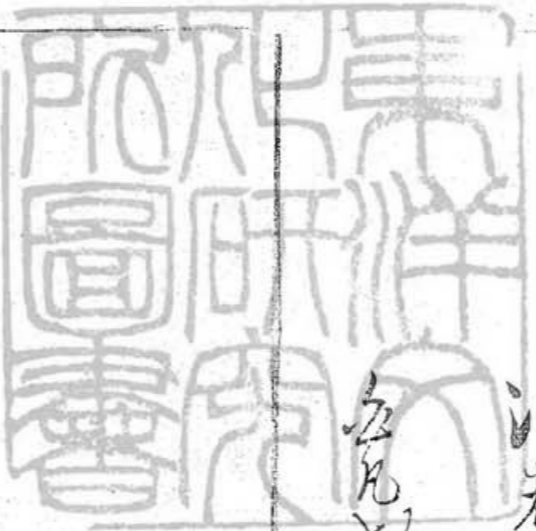
内石如  
凡如

江朱一三斗のけり方

内  
凡如

凡七十九丁

内土  
凡如



所  
國  
書  
藏

